

大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2024年度)

専門分野区分	ネットワーク	科目名	ネットワークセキュリティ I			科目コード	T1431A1			
配当期	前期	授業実施形態	通常			単位数	4 単位			
担当教員名	石田 真二	履修グループ	4A(SN)			授業方法	演習			
実務経験の内容	プログラマー・システムエンジニアとしてIT企業に36年間勤務。ディジタル交換機のソフトウェア開発・SE業務、ネットワーク監視システムのSE業務、ネットワークインフラのSE業務により、要件定義～導入、運用保守の全工程を経験。技術的内容、及び、工程ごとの作業タスクなど、実際の業務実態に合った考え方やノウハウについて解説する。									
学習一般目標	<p>以下の内容を理解し、セキュリティシステムの構築ができること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・LANアーキテクチャ</li> <li>・WANアーキテクチャ</li> <li>・L2機能(VLAN、Etherchannel)</li> <li>・L3機能(ステティックルーティング、ダイナミックルーティング)</li> <li>・セキュリティ機能(ACL、VPN)</li> </ul>									
授業の概要および学習上の助言	セキュリティシステムの設計・構築演習を行う。 演習は、実社会で実施している工程・タスクに基づき進める。									
教科書および参考書	授業資料: 随時配布									
履修に必要な予備知識や技能	TCP/IPに関する基本的な知識 ルーティングに関する知識 ネットワークセキュリティに関する知識									
使用機器										
使用ソフト	Cisco Packet Tracer									
学習到達目標	学部DP(番号表記)	学生が到達すべき行動目標								
	1	ルータ・スイッチの基本的な実装ができる								
	2	ネットワークセキュリティシステムの設計・構築ができる								
	3/5	演習に意欲をもって取り組むことができる								
達成度評価	評価方法	試験	小テスト	レポート	成果発表(口頭・実技)	作品	ポートフォリオ	その他	合計	
	1.知識・理解			10	20				30	
	2.思考・判断				10				10	
	3.態度							20	20	
	4.技能・表現			10	20				30	
	5.関心・意欲							10	10	
	総合評価割合			20	50			30	100	

評価の要点

評価方法	評価の実施方法と注意点
------	-------------

試験	なし
小テスト	なし
レポート	課題解決授業の提出課題の内容を判断する
成果発表(口頭・実技)	ネットワークセキュリティシステムの設計・構築を行う
作品	なし
ポートフォリオ	なし
その他	授業への出席、取り組みなどを含め総合的に判断する。

授業明細表

授業回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1回	講義全体の説明 ネットワークアドレス設計	講義・演習	
第2回	ネットワークアドレス設計	講義・演習	
第3回	ネットワークアクセス規制設計	講義・演習	
第4回	ネットワークアクセス規制設計	講義・演習	
第5回	ネットワークアクセス規制設計 ネットワークアクセス規制実装	講義・演習	
第6回	ネットワークアクセス規制実装 ネットワークアクセス規制テスト	講義・演習	
第7回	通信暗号化方式の説明	講義・演習	
第8回	通信暗号化設計	講義・演習	
第9回	通信暗号化設計	講義・演習	
第10回	通信暗号化設計 通信暗号化実装	講義・演習	
第11回	通信暗号化実装	講義・演習	
第12回	通信暗号化実装 通信暗号化テスト	講義・演習	
第13回	通信暗号化テスト	講義・演習	
第14回	課題解決授業1	遠隔授業 実施時期:1期	
第15回	課題解決授業2	遠隔授業 実施時期:3期	